

# リハビリテーションは誰かの「生きる」をささえる！ やりがいのある仕事！



長崎リハビリテーション学院  
開設41周年

## PT Physical Therapy:1 理学療法学科(一部)

### 豊富な実習先と先輩の数

理学療法学科一部 1年 竹邊 日向

入学して1ヶ月が経ちました。はじめは勉強についていけるか新しい友達ができるか不安でしたが、クラスのみんなや先生方も優しい人で、今は楽しく学校生活を送っています。先生方は熱心に勉強を教えてください、理解できるまでサポートして下さりますし、先輩方も質問したことに丁寧に答えて下さるので、長崎リハビリテーション学院の皆さんはとてもいい人たちばかりだと感じています。専門用語など初めて聞く言葉ばかりですがみんな一人ひとり理学療法士になるという明確な目標があるので、苦戦しながらもみんなで支え合い勉学に励んでいます。入学して1ヶ月ということもありまだまだ知識は無いのですが、これから様々な知識を身に付け患者様に寄り添える立派な理学療法士になれるように、これからも日々の勉強に励んでいきます。



## PT Physical Therapy:2 理学療法学科(二部)

### 働きながら学べる県内唯一の夜間部

理学療法学科二部 1年 永田 笙

私はもともと飲食店の社員として働いておりましたが、コロナウイルスの影響を受けて転職を考えた際、調べる中で理学療法士という職に就きたいという気持ちが強くなり、また働きながら学べる夜間部に魅力を感じ入学しました。講義では聞きなじみのない専門用語に戸惑うことが多いですが、諸先生方の丁寧な授業の1コマ1コマを無駄にせず、理学療法士を目指していきます。二部は、仕事との両立や帰宅時間が遅くなるため勉強は大変ですが、同じ志を持った仲間たちと国家資格取得に向け協力し合い、地元には様々な形で貢献できる、最高のセラピストを目指したいと思います。

## OT Occupational Therapy 作業療法学科

### 県内トップクラス 国家試験合格率！

作業療法学科 1年 池ノ上 弥来

私は、作業療法に興味を持ち、調べる時間が長くなるにつれて、こんなやりがいのある仕事はないだろうと考えるようになりました。入学式前オリエンテーションでの学校説明会や入学式での学院長のお話を聞いて、どのような学校生活を送り、どのような作業療法士になるか理想像を考え直しました。私は3年間一緒に学んでいく大切な仲間たちと互いに教え合い、相談し、素直に接することができるような関係を築き、いろんな行事ごとに切磋琢磨し楽しく過ごしたいと考えています。また、この1年間は基礎となる学習が多いため、復習や教え合いを通して身に付けると共に、欠席せず、各提出物を期限内に提出するなど小さなことをたくさん積み重ねて、働く上で大切なことを身に付けられるよう取り組んでいきます。



## ST Speech Therapy 言語療法学科

### 見学や実習が豊富なカリキュラム

言語療法学科 1年 中村 芙優

入学して1か月が経ちました。入学当初は、勉強についていけるか、友達もできるか不安でした。しかし、クラスメイトのみんなはとても温かく授業でわからないところがあっても、それを教える雰囲気もうできています。授業で専門的なことを学んでいく中で難しいところがありますが、早く知識を身に付けて困っている人の役に立ちたいと思いました。国家試験に向けて毎日大変だとは思いますが、仲間と励ましあって、3年後にはクラスメイト全員で笑って卒業できるように頑張ります。



## 【看護専攻科】 たしかな学びで心豊かな看護の道を

私たち専攻科44回生のクラスメイトは、高校からほとんど同じですが、新しい環境でそれぞれ高校生の時とは違った想いを胸に日々勉強に取り組んでいます。4月からは生徒ではなく学生へと変わり、法律上でも成人となりました。今までなんとなく送っていた日常生活も、成人になった一人として有意義な生活を送っていきようにしていきたいと思っています。

今年3月に卒業された専攻科42回生は、全員が

5年一貫教育により 最短で看護師国家資格を取得できます!



看護師国家試験に合格されました。私たちも2年後に控えた看護師国家試験に全員で合格できるようクラスメイト一丸となって勉強し、助け合っていこうと思います。私たちクラスのスローガンは「一念発起」です。「一人ひとりが心を入れ替え挑戦する年」という意味が込められています。今までの自分を振り返りながら、成長できたと言われるよう人間性を高め、看護師になる者として感性豊かな人になれるよう頑張っていきます。



## <シリーズ>2024年「向陽高等学校創立100周年」へ向けて



### 高畑 利恵子 先生(看護専攻科)

看護師として20数年勤務し、看護教員としては5年目になります。病院勤務時代に新人・中堅看護師向けの研修を企画運営させていただく中でやりがいを感じ、看護教育を志しました。看護基礎教育の役割は、学生自身が土壌に根を伸ばし、地上に芽が出たところで社会に送り出すことだと考えております。私の一番の喜びは、学生と関わり成長を感じることです。成長した木が簡単には折れないようなしっかりした根を伸ばせるように、学生の成長する力を信じて支援していく所存です。これまでの経験を活かして少しでも貢献できるよう、また自分自身も成長できるよう努力してまいります。ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



### 山本 禎明 先生(理科、CH科1年副担任)

4月に着任しました理科の山本禎明です。10年間、離島の学校をめぐり3月まで対馬の高校に赴任していました。久しぶりの本土での勤務です。今回縁があり皆さん方と出会うことができました。生徒数が多い学校ですので少しでも多くの顔と名前を覚えることを目標にしています。また多くの生徒が様々な地域から登校しています。それぞれの地域の文化に触れられることも楽しみの一つです。向陽高校は普通科にはない特徴のある学科を履修できる所です。どんなことを学習するのか楽しみにしてきました。私は理科の担当ですのでそれぞれの学科の内容に少しでも触れ、役に立つことができる授業になるよう努めていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。



高校の歴代校旗

## 新任ですよろしく!



### 神谷 かおり 先生(看護専攻科)

看護専攻科の神谷(かみに)かおりと申します。令和4年3月30日まで約32年間、臨床で看護師・助産師として働いておりました。初めて助教諭として看護師を目指す学生に携わること、何もかもがとても新鮮に感じています。同時に「私が学生を育てることができるのか?」という不安も大きいですが、できるだけ学生に寄り添い、自分も学生と共に学びながら、私自身も成長していけたらと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



### 鮎川 直哉 先生(数学、HU科2年副担任)

この度向陽高等学校に着任しました。担当教科は数学です。自分の将来に向け日々邁進する生徒と共に学校生活を送ることができ嬉しく思うと同時に、そういった生徒の姿を見て私自身、身の引き締まる思いで日々を送っています。私は「人生」とは、学び続けることだと考えています。高等学校で得た知識、感性を使って社会人になっても勤め先で学び続けないと、社会では活躍できません。つまり、自身の学びによって自分の人生が左右されるということです。だから生徒には今の学びを大切にしてほしいと思っています。少し硬い話になりましたが、私自身学びは楽しいものだ実感しており、生徒にもこの楽しさを実感してほしいと願っています。数学を通して学びの楽しさ、さらには問題を解決した時の達成感が味わえるようにしていく所存です。これから1年間よろしくお願いいたします。

「学校ってものは、からだとかからだのぶつかり合うところだ。先生の魂と生徒の魂が触れ合う道場だ。それではじめて、生徒は何ものかを体得するのだ。一生忘れないものを身に付けるのだ。」 (「路傍の石」作者 山本有三名言集より)